



ITS世界会議

ITS (Intelligent Transport Systems : 高度道路交通システム) とは、最先端の情報通信技術を活用して、人と道路と車の3者をネットワーク化し、道路交通の安全性や輸送効率、快適性の向上、環境問題の解決などを旨とする新しい道路交通システムの総称です。身近なところでは、高速道路で利用されているETCや、街角で見かける空き駐車場の案内表示、カーナビなどが挙げられます。ITS世界会議とは、世界中からITSに関わる人々が集まり、セッションや論文発表、講演、技術展示、現地視察などを通じて交流するもので、1994年にパリで第1回の世界会議が開催されて以来、アジア・太平洋地域、アメリカ地域、ヨーロッパ地域の順番で毎年開催されており、今年で11回目となります。ちなみに、1995年の第2回会議は横浜で行われており、日本では9年ぶりの開催となります。

今回、名古屋で開催されるITS世界会議の最大の特徴は、市民参加による過去最大規模のイベントであることです。2003年にスペインのマドリッドで開催された第10回の世界会議は、75カ国から6,300人が参加したのに対して、今回は主会場のポートメッセなごや会場だけで5万人以上、さらに全国のITS推進組織と連携して各種のイベントを行い、延べ50万人以上の参加を目指しています。

ITSの開発分野はドライバーの負担を軽減する「AHS (Advanced Cruise-Assist Highway Systems : 走行支援道路システム)」など運転者を対象にしたものにとどまらず、歩行者を対象にしたものまで、交通に関わる様々な分野に及んでいます(注)。このようにITSは様々な技術を含むため、導入に際しては各地域の実情に合わせた整備が可能となります。

ITS世界会議では世界各地から最先端の技術が集結するのに加えて、多彩な交流イベントが開催されます。そのため、今回の会議は単に技術の紹介に終始するのではなく、地域のニーズに合わせた技術の導入や新たな交通文化のあり方を考える絶好の機会となるでしょう。

池野 哲直

(注) 視覚障害者用の専用杖にセンサーと骨伝導スピーカーを内蔵し、自動的に道案内をするシステムなど。

ITS世界会議 愛知・名古屋2004 開催要項

テーマ	飛躍する移動—ITS for Livable Society	
日程	開会式	2004年10月18日
	会議	2004年10月19日～22日
	閉会式	2004年10月22日
	展示・イベント	2004年10月19日～24日
会場	開会式	愛知県芸術文化センター
	会議・閉会式・展示	名古屋市国際展示場(ポートメッセなごや)
主催	ITS世界会議愛知・名古屋2004日本組織委員会	